

宇治茶実践型学舎の一番茶期実習を実施

当所では、令和元度から宇治茶実践型学舎を開講し、新規に宇治茶生産農家を
目指す担い手の育成を進めており、令和4年1月に3期生が1名入舎しました。

5月2日～23日に当所の一番茶期の摘採・製造実習を実施しました。学舎生に
とって、年に一度の貴重な一番茶期の作業経験であり、摘採機の取扱いや揉み茶・
てん茶製造方法を研究員から学びました。また、5月27日には全農京都茶市場での
流通状況を見学しました。

6月以降は、南山城村において複数の生産者の元で実地研修を行い、茶業技術
の習得や農業者との信頼関係を深め、就農に向けた準備を進めます。



被覆茶の摘採実習(当所)



てん茶の製造実習(当所)



てん茶の製造実習(当所)



茶市場の見学(JA 全農京都 茶市場)